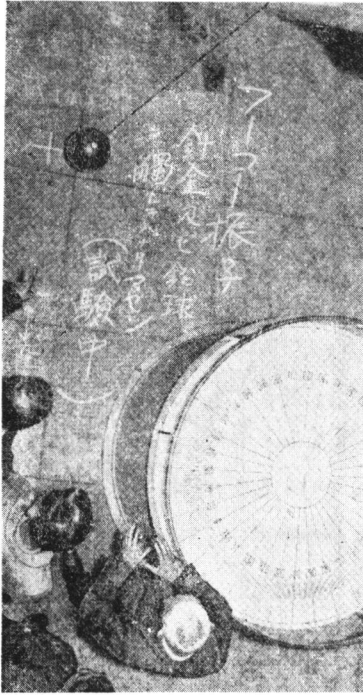


博物館にフーコー振子が出来た



東京の科学博物館に去る 4月21日
からフーコー振子が公開されること
になつたといふ。フーコー振子とは、
言ふまでもなく、地球の自轉を實驗
證明する仕かけであつて、西曆1851
年に佛國の物理學者 Foucault が考
案し、各所で實驗したが、中でも最
も有名なのは、パリ市のパンテオン
のドームから長さ 69 メートルの振
子を吊し、一般の觀衆に見せたこと
である。今は、地球の自轉すること
を、小學の兒童でも知らないものは
ないが、之れを目前に實驗して見せ
るためには、フーコー振子是有名な
もので、外國では學校や博物館あた
りに多く此の設備をしてゐる。〔天界〕

第 134號に 廣島文理科大學の中村氏が此のフーコー振子を寫眞的に實驗され
た報告が載つてゐるから、是非見ていただきたい。

花山天文臺を拜觀して

世は ねしづまつた そら 蒼穹 の さえ
星 の きらめき 振子の 音
はだれ 斑雪 あさかげ 高嶺 朝光に 鶯啼いてゐる

旅中大阪にて

廣 瀬